

**第 34 回 深地層の研究施設計画検討委員会
議事次第**

1. 日時

令和 5 年 8 月 28 日(月) 10:00～17:30

2. 開催場所

日本原子力研究開発機構 東京事務所 第 1 会議室 (Web 会議併用)
東京都千代田区内幸町 2 丁目 2 番 2 号 富国生命ビル 20 階

3. 出席委員

竹内委員長, 川村委員, 岸田委員*, 桐島委員*, 児玉委員*, 榊委員, 下茂委員
所委員*, 廣野委員, 安原委員* (委員長を除き五十音順) *Web 参加

4. 議 事

1. はじめに

- | | |
|----------------------------------|-------------|
| (1) あいさつ | 10:00～10:05 |
| (2) 第 33 回委員会議事録の紹介・資料確認・進め方 | 10:05～10:10 |
| (3) 地層処分研究開発と幌延深地層研究計画 (まとめ) | 10:10～10:40 |
| (4) 幌延国際共同プロジェクト及び深度 500m への坑道展開 | 10:40～11:10 |

2. 技術的トピックの議論

- | | |
|--------------------------------------|-------------|
| (1) 必須の課題： 実際の地質環境における人工バリアの適用性確認 | |
| (1-1) 物質移行試験 | 11:10～11:50 |
| <昼食> | 11:50～12:50 |
| (1-2) 人工バリア性能確認試験 | 12:50～13:30 |
| (2) 必須の課題： 処分概念オプションの実証 | |
| (2-1) 操業・回収技術等の技術オプションの実証、閉鎖技術の実証 | 13:30～14:10 |
| (2-2) 坑道スケール～ピットスケールでの調査・設計・評価技術の体系化 | 14:10～14:40 |
| <休憩> | 14:40～14:50 |
| (3) 必須の課題： 地殻変動に対する堆積岩の緩衝能力の検証 | |
| (3-1) 地下水流れが非常に遅い領域を調査・評価する技術の高度化 | 14:50～15:30 |
| (3-2) 地殻変動が地層の透水性に与える影響の把握 | 15:30～16:30 |
| (4) 全体討論 | 16:30～17:20 |
| 3. 事務局からの連絡事項等 | 17:20～17:30 |

【配布資料】

資料34-1 地層処分研究開発と幌延深地層研究計画（まとめ）

資料34-2 幌延国際共同プロジェクト及び深度 500m への坑道展開

資料34-3 物質移行試験

資料34-4 人工バリア性能確認試験

資料34-5 操業・回収技術等の技術オプションの実証、閉鎖技術の実証

資料34-6 坑道スケール～ピットスケールでの調査・設計・評価技術の体系化

資料34-7 地下水流れが非常に遅い領域を調査・評価する技術の高度化

資料34-8 地殻変動が地層の透水性に与える影響の把握